

寿荘だより

令和8年1月1日発行

第51号



編集・発行 指定管理受託法人 社会福祉法人 八起社

養護老人ホーム名古屋市寿荘

〒468-0051 名古屋市天白区植田2丁目201番地 TEL (052) 802-3991 FAX (052) 806-3356



新年のご挨拶

社会福祉法人八起社 理事長 長谷川 弘之

明けましておめでとうございます

入所者・利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、法人関係者の皆様、職員の皆様には、新しい年を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

2026年 令和8年 丙午(ひのえうま)の年明けです。

「丙午」は、十干(じっかん)の丙(ひのえ)と十二支の午(うま)が組み合わさった干支で、60年に一度巡ってきます。

「丙」と「午」どちらの漢字も「火」や「南」を表し、情熱的でパワフルな意味合いがあります。このことから、江戸時代から「丙午生まれの女性は強い」という迷信があり、もちろん、科学的根拠がないことは明らかですが、60年前の1966年(和41年)には出生数が前後の年と比べて25%も減少しました。

現代では、「丙午」の年を、「情熱や行動力、飛躍の象徴としてポジティブな年」として捉えています。大地を蹴って走り出す馬のように、自分の目標や夢が一気に動き出す……そんな年にしたいものです。

『人って「シクシク」、泣きますよね。「ハハハハハ」って笑いますよね。

4×9=36 8×8=64 答えを足すと、100になります。

人生を「100」とすると、悲しいことは「36」、

嬉しいこと「64」で倍近くあります。

どんなに号泣(5×9=45)しても半分以下です。

人生は、泣いて笑って「100」になります。

これを読んでくれた皆様に、たくさんの Happy が訪れますように。』

この一年が、皆さんにとって実り多き年になることをご祈念申し上げます。

寿荘三大行事・演芸大会（11月13日）



理事長から開会挨拶をいただいたあと、大正琴クラブからスタート。ティアレ様によるフラダンスでは5曲の披露。また、休憩時間には、抹茶と和菓子の提供がありました。

そして、民踊・詩吟・民うたの各クラブ活動の発表のあと、玉野川学園の皆様による「まわし太鼓」等の迫力ある演奏の披露もありました。

10月～12月 行事報告

ベビーゴルフ大会（10月23日）

【今年度第2回目の大会を実施】

総勢20名の方に参加していただきました。起伏の多いコースですが、6ホールをトップの方が18打で締めくくり、2位が21打、3位22打となりました。

お天気にも恵まれ爽やかな大会日和になりました。



秋の食事会（10月～11月）



【秋の食事会を実施】

1回につき20人ずつで、合計9班に分かれて送迎バスに乗り込み行ってまいりました。

天ぷら、すき焼き、松茸の3コースから選んでいただき、普段とは違った雰囲気を楽しんでいただきました。

ハロウィン・パレード（10月31日）

ご近所のプリスクールの子ども達が毎年恒例になりましたハロウィン・パレードで来てくれました。

“色とりどりの凝った可愛くて+カッコいい衣装”で童謡2曲(幸せなら手を叩こう・大きな栗の木の下で)を披露、『おじいさん、おばあさん、いつまでもお元気で！』と心温まるメッセージもいただきました。



笑いヨガ（11月27日）

【名古屋笑いヨガリーダーズの皆様が来荘】

今回は今年2回目の開催となりました。

笑うことによって、身体の緊張を和らげ、更には免疫も高められるとのこと。

それぞれのポーズを教えていただき、楽しみながら、大いに笑っていただきました。

今日の私はハイテンション → 肺
体の調子は絶好調 → 腸
気分は最高、いい調子 → 胃
私の人生尻あがり → 尻



子ども園輪投げ交流会（12月2日）

名古屋植田が丘子ども園さんにて輪投げ交流会を実施。参加希望の入所者の方々と職員が連れ立って、こども園さんに出向きました。園内の可愛い設えや子供さん達のお出迎えに心が癒されて、また、輪投げのゲーム中のふれあう時間等、大変楽しいひと時になりました。今後もこうした交流を続けたいですねと皆さんと話しながら帰路につきました。

避難訓練を実施（10月16日・12月4日）

両日ともに日中、火災が起きたことを想定。火元を1階C棟奥（10月）、1階D棟奥（12月）とし、実際に熱感知器を発報し火元と直上階の入所者さん達は、火元から離れる避難、その他の入所者さん達は、居室内待機としました。訓練は、防火扉を使用し、閉まっていた場合は自力で開閉できることを確認、理解していただきました。

災害用炊き出し訓練では、本格的に窯で湯を沸かす訓練をし、3階入所者さん達の居室で設置の三角バケツ給水訓練も実施しました。

